# 佐渡米通信 ②⑥~る 8月号

## ☆29年産米の生育情報☆

こしいぶきの出穂期は8月2日で、コシヒカリは8月8日 でした。こしいぶきの刈り取りが本格的に始まるのは9月9 日で、コシヒカリは9月19日になる見込みです。



#### ☆水管理指導会☆

8月2日から9日までの8日間、島内の100ヶ所 の田んぼで、水管理指導会が行われました。普及セン ターやJA職員からは「玄米の大きさは出穂してから

約4週間で決まるた め、田んぼの中の水 管理を徹底すること は重要だ」と説明が あり、参加者は水管 理の大切さについて 確認していました。



## ☆田んぼアート~朱鷺と暮らす郷米の10作目記念~☆

田んぼアートは「朱鷺と暮らす郷」米が29年産米で10作用を迎えることを記念するために実施しています。

※田んぼアートには「10thトキと暮らす郷」と描かれています。



見頃となった7月下旬頃の田んぼアートの様子

トキが田んぼの上を飛んでいるように見えます。自然界にいるトキ も絵柄につられて・・・近くの田んぼに舞い降りている姿を見かけ ます。

☆田んぼアートの色の秘密☆:品種によって葉の色が違うからで す。●コシヒカリ ○ゆきあそび (葉が白い観賞用の水稲品種) ● べにあそび(葉が赤い観賞用水稲品種) ●紫大黒(古代米のもち 米)

## ☆田んぼアートで草取り体験☆

8月19日に、佐渡トキ応援お米プロジェクトの産地交流の一環として「コープにいがた 夏の佐渡ツアー」が開催 され、コープにいがた組合員家族と事務局を含む42名も参加しました。ツアーでは春に植えた田んぼアートの様子 を見た後、田んぼの草取りも行われました。草取り後、参加者はドローンの撮影による集合写真を撮りました。



田んぼアートを背に、ドローンで撮影した集合写真の様子



田んぼに入り、参加者が草取り体験をしている様子

参加者からは「草取り 体験をしたことで、農 家の日頃の苦労を知る きかっけになり、一粒 のお米も無駄にするこ となく頂きたい」とい う感想がありました。

## ☆佐渡牛乳けしごむのガチャ発売☆

トキのイラストが可愛いと評判の佐渡牛乳のパッケージ(愛 称:トキパック牛乳)が、ガチャのアイテムになりました。この マスコットは全国のカプセルトイで入手することができます。

全部で5種類あり、どのパッケージ も可愛いらしいですよね。

JA 佐渡の公式 Facebook「佐渡のたんぼ にっき」で佐渡の情報が見られます。

https://www.facebook.com/jasadotanbo



※QRコードについてはこちら言



本物のトキパックと同じよ うに、口ばしと羽が広げられ

編集人;佐渡農業協同組合 営農事業部米穀販売課 山田・藤巻 iasadoeinoubu20@dune.ocn.ne.ip

発行日:平成29年8月